

第53回日本腎臓学会学術総会

男女共同参画委員会企画

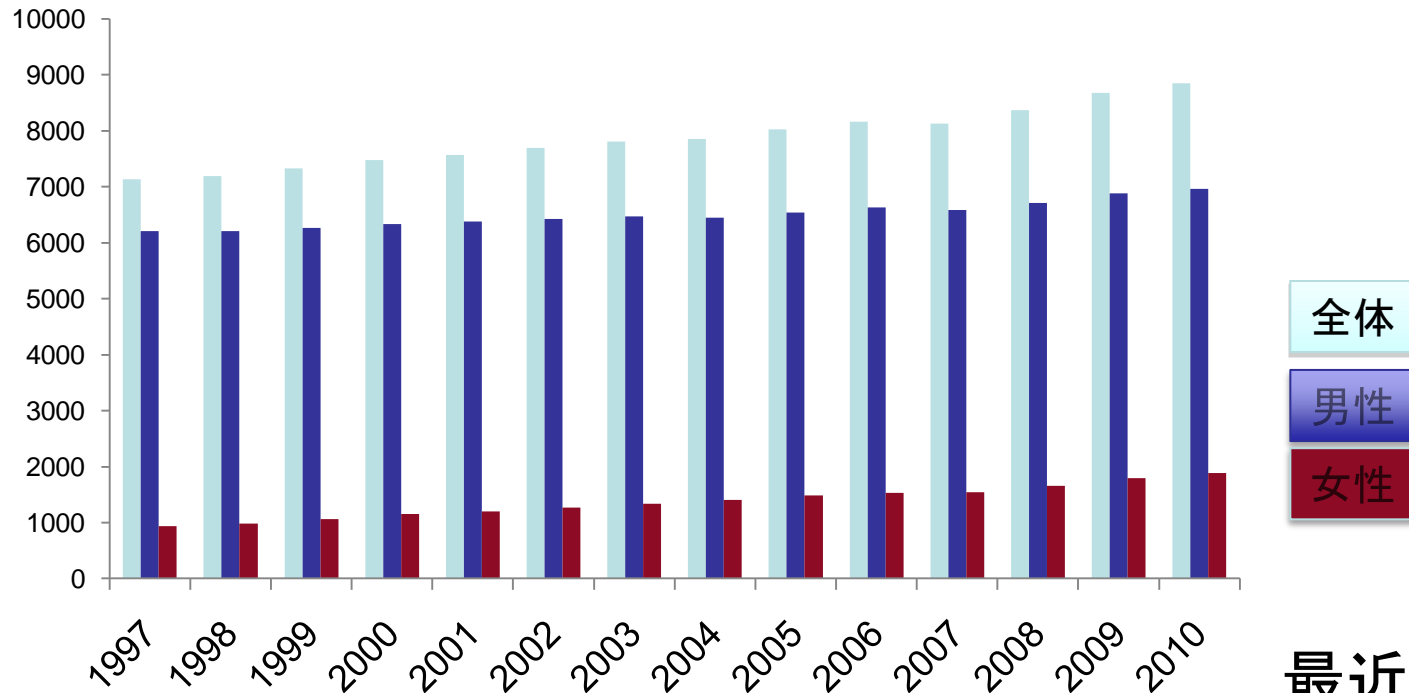
「男女共同ですすめる腎臓学のキャリアプラン」

# 腎臓学会のアンケートのまとめと 日本医学会のその後の展開

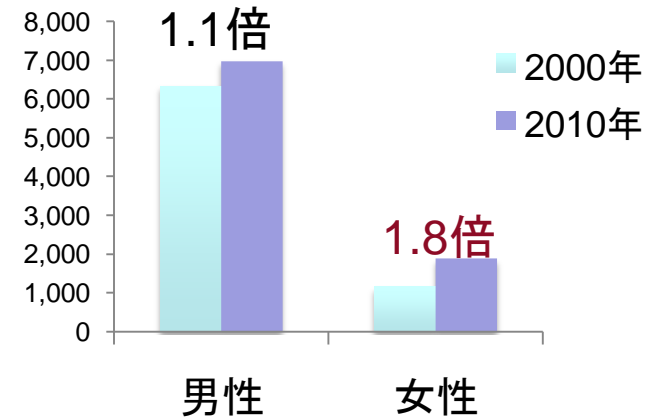
東京女子医科大学腎臓内科

内田 啓子

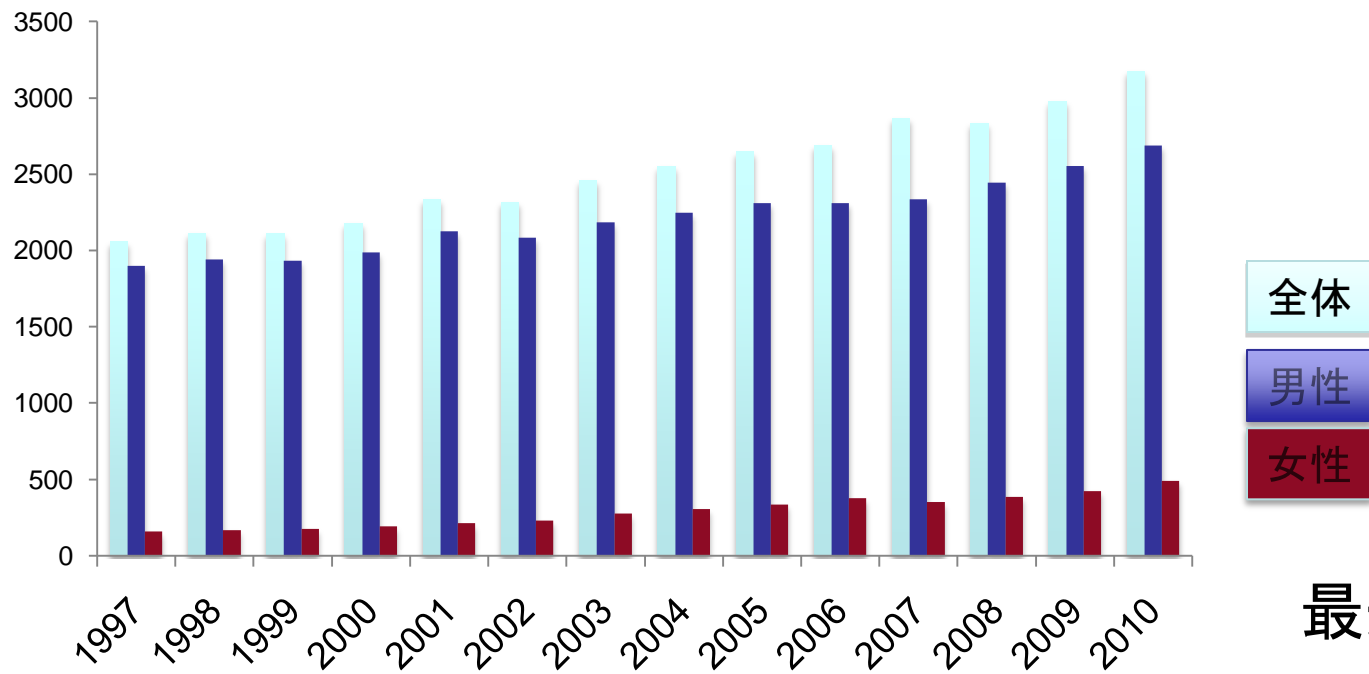
# 会員数



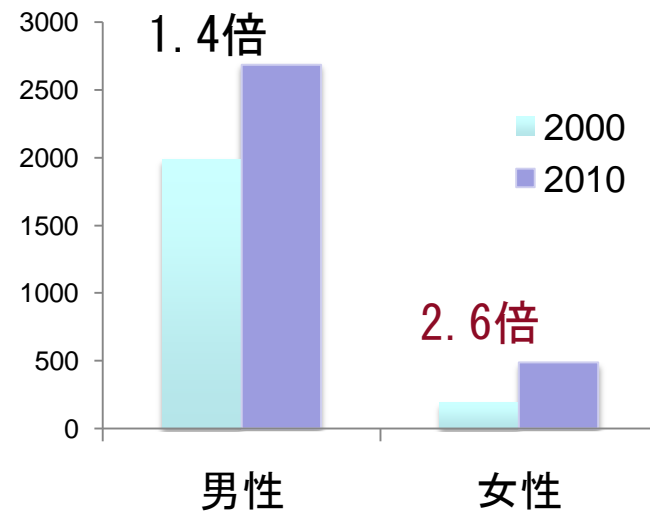
## 最近10年の遷移



# 専門医数



## 最近10年の遷移



# 第1回アンケート

- 2007年3月に実施、5月の総会で報告
- 女性会員1451名に発送、531名より回答
- 回収率36.5%

その結果も参考に男女共同参画委員会では

- ✓ 総会・東西部会において
  - 委員会企画、ブース設置、保育所の常設
- ✓ 専門医取得時の経験年数に提言
  - 規約を勤務日数により考慮するよう変更
- ✓ HPにおける本委員会サイトの充実
- ✓ 腎臓学への誘いのパンフレットを作成
- ✓ 他学会との連携

# 腎臓学会の専門医、役員の男女比

男女共同参画委員会設立

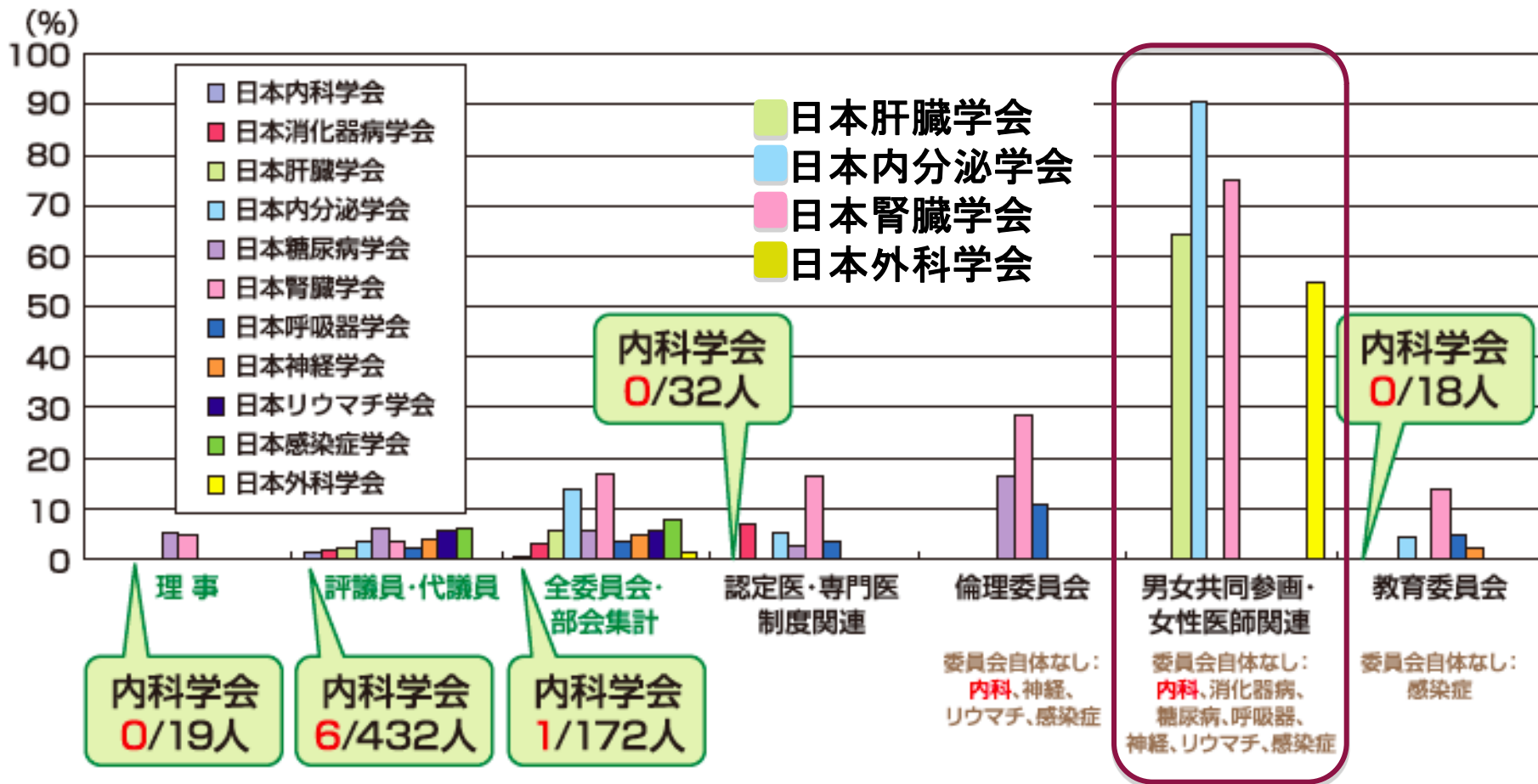
	総数(人)	男性(%)	女性(%) 2006年	女性(%) 2009年
会員	8168	81.2	18.8	21.3
専門医 (取得率)	2666	86.1 (34.8)	13.9 (24.1)	15.9 (25.8%)
学術評議委員	400	93.4	6.6	7.1
法人評議員	198	97.2	2.8	3.6
法人理事	23	100	0	4

# 内科学会関連学会の 女性医師、評議員、役員、専門医の比較

	女性医師	評議員(人数)	役員数(人数)	専門医取得 (女性/全体)
日本内科学会	19 %	1 % (3)	0	58/63 %
日本糖尿病学会	23 %	6 % (39)	5 % (1)	24/27 %
日本内分泌学会	21 %	4 % (6)	5 % (1)	14/26 %
日本腎臓学会	19 %	4 % (7)	5 % (1)	27/37 %
日本神経学会	19 %	4 % (24)	5 % (1)	24/27 %
日本呼吸器学会	18 %	2 % (9)	0	23/38 %
日本血液学会	15 %	5 % (37)	3% (1)	28/33 %
日本循環器学会	13 %	1 % (3)	0	31/52 %
日本リウマチ学会	12 %	5 % (42)	6 % (1)	31/44 %
日本消化器学会	10 %	2 % (18)	0	39/51 %
日本肝臓学会	10 %	3 % (5)	0	24/38 %
日本小児科学会	33%	9 % (52)	5%(1)	64/68%

# 日本内科学会・関連学会の 男女共同参画、女性医師関連

日本内科学会専門医部会2009年  
女性医師に関するワーキンググループによるアンケート調査より

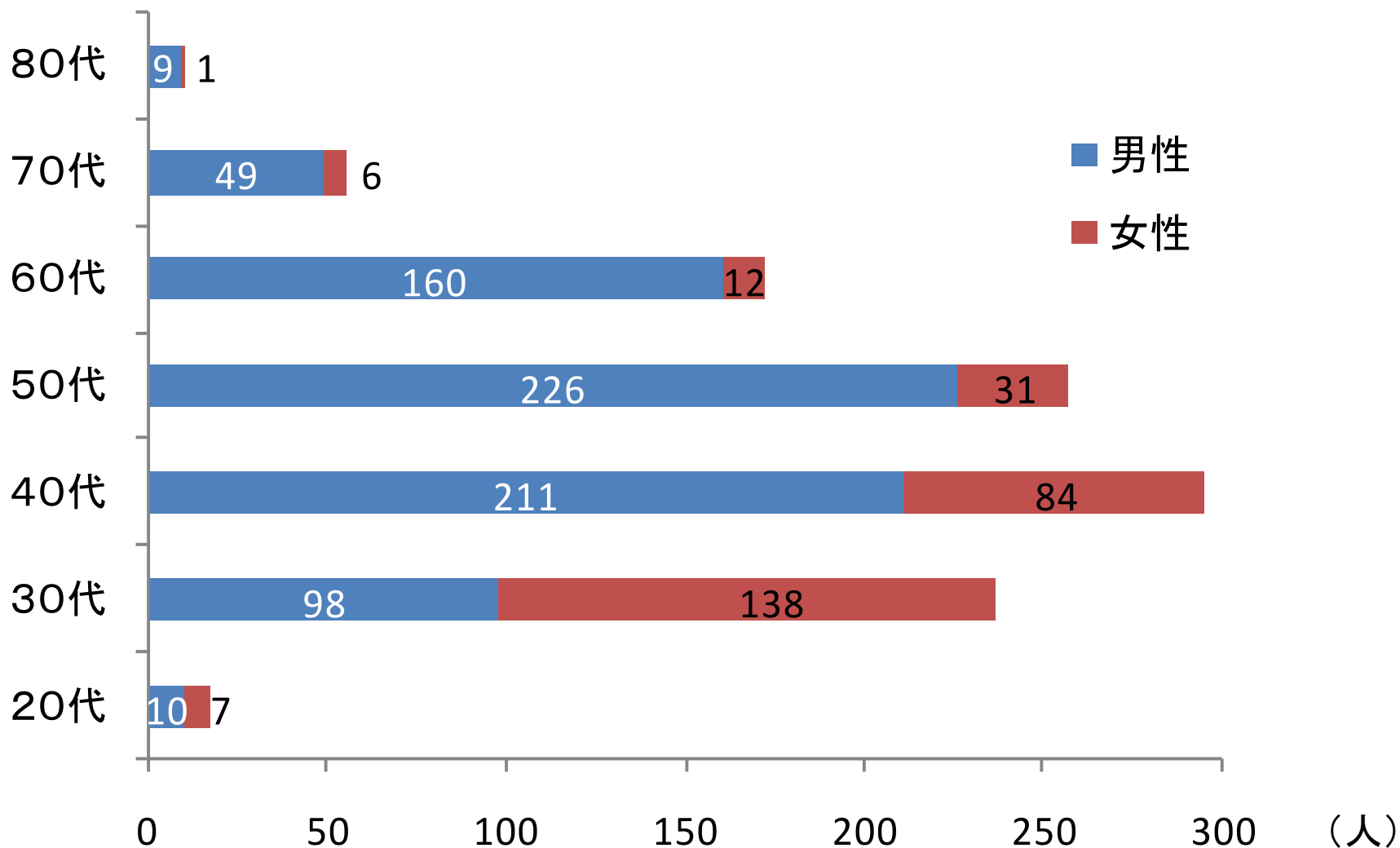


# 第2回アンケート報告

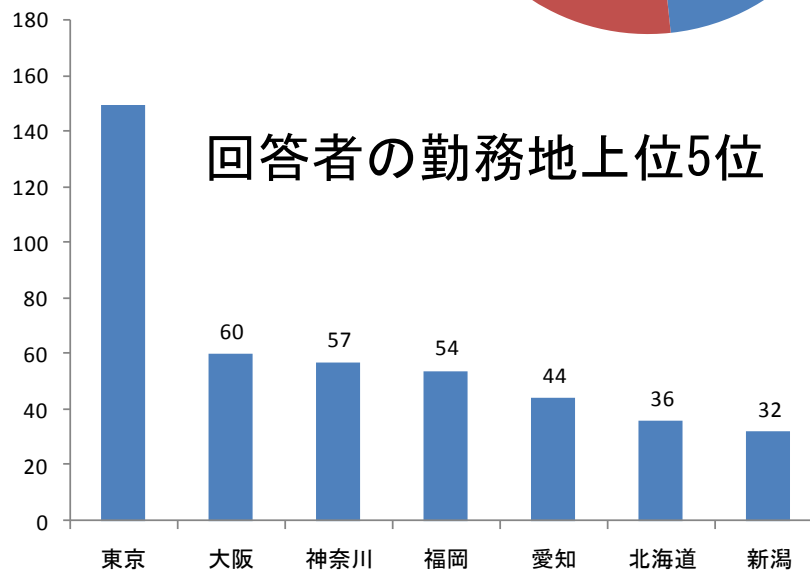
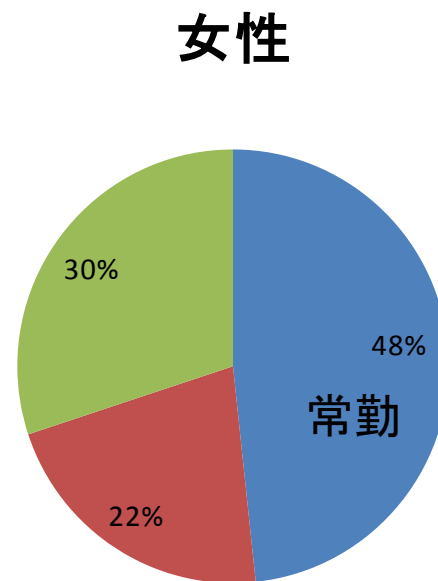
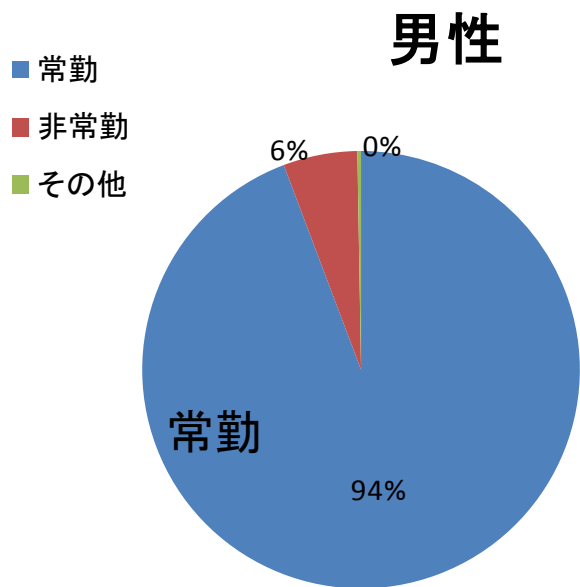
---

- 2010年3月全会員8956名に発送
- 2010年4月末で1049名より返送
- 回収率11.7%（男性：10.8%，女性：14.5%）
- アンケートの目的  
腎臓学会会員の医療活動、学会活動、  
社会活動におけるの男女共同参画の現状

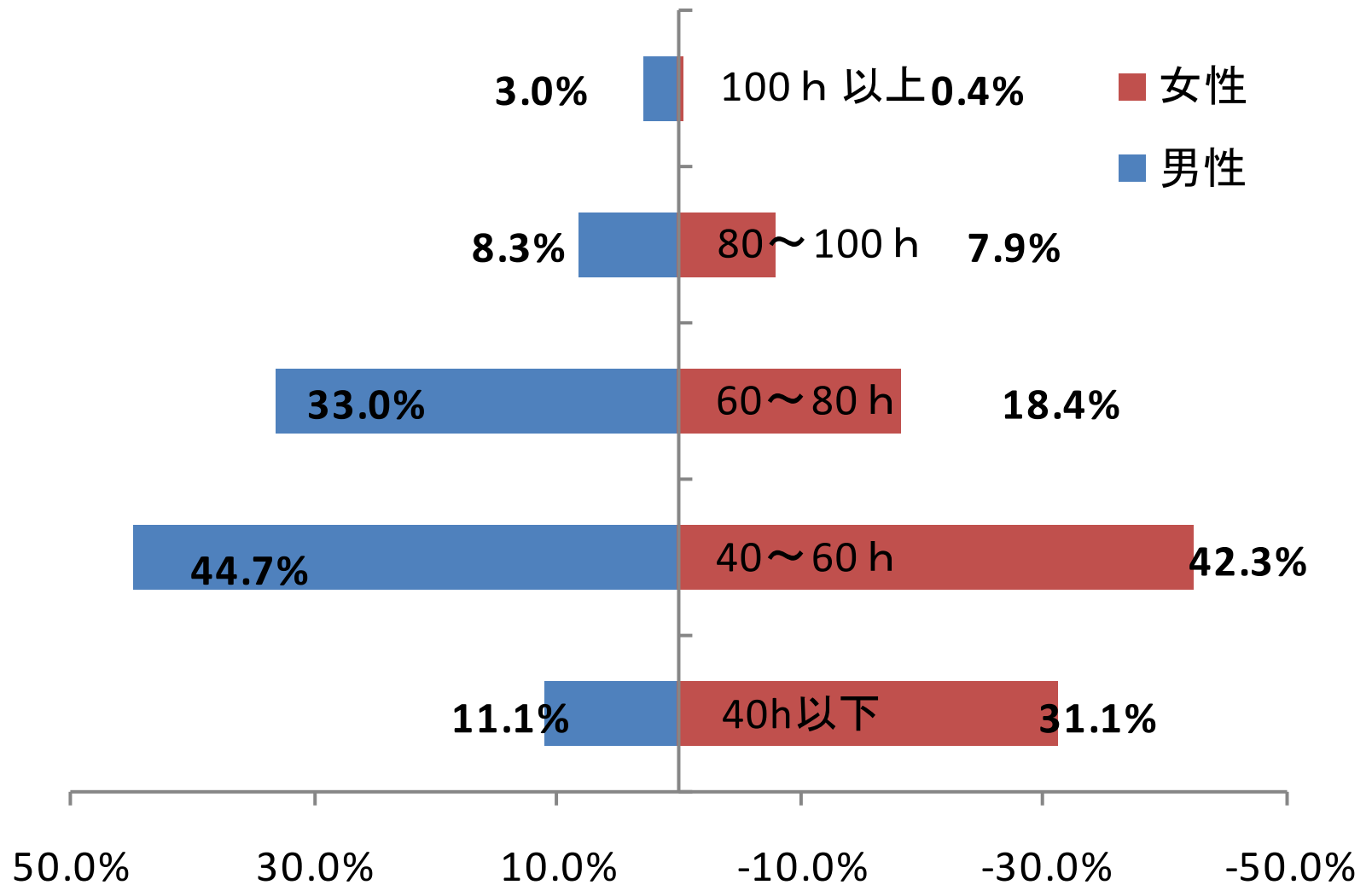
# 男女別回答者 年代別人数



# 男女別勤務状況（医師）

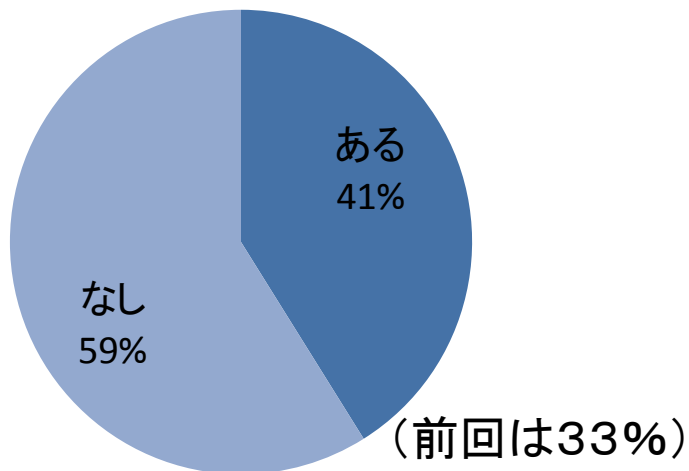


# 勤務時間

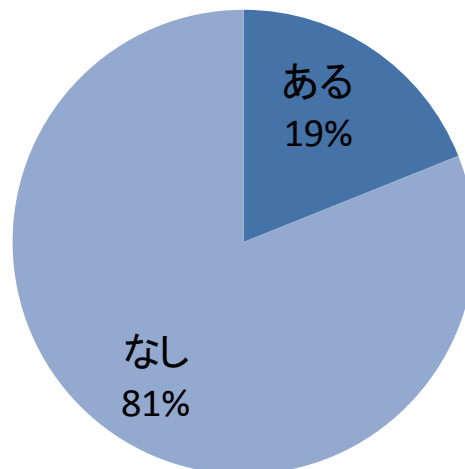


# 勤務施設の各種制度の有無

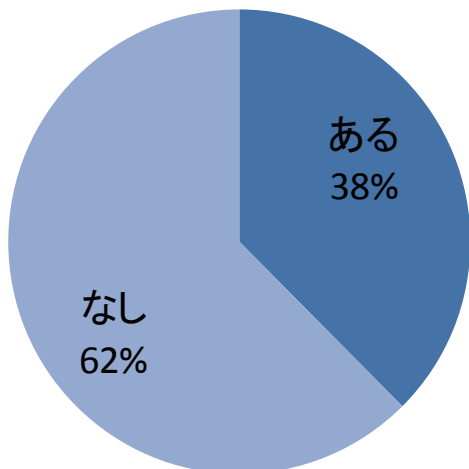
## 保育園の有無



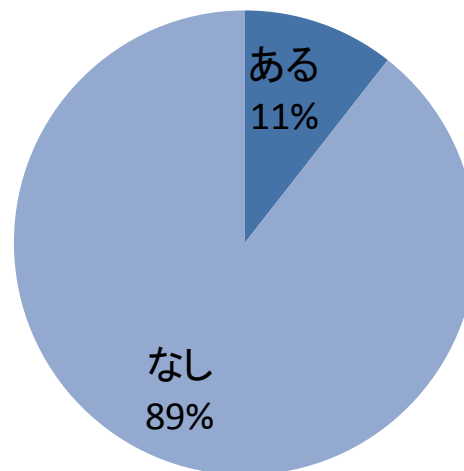
## 復職支援プログラム



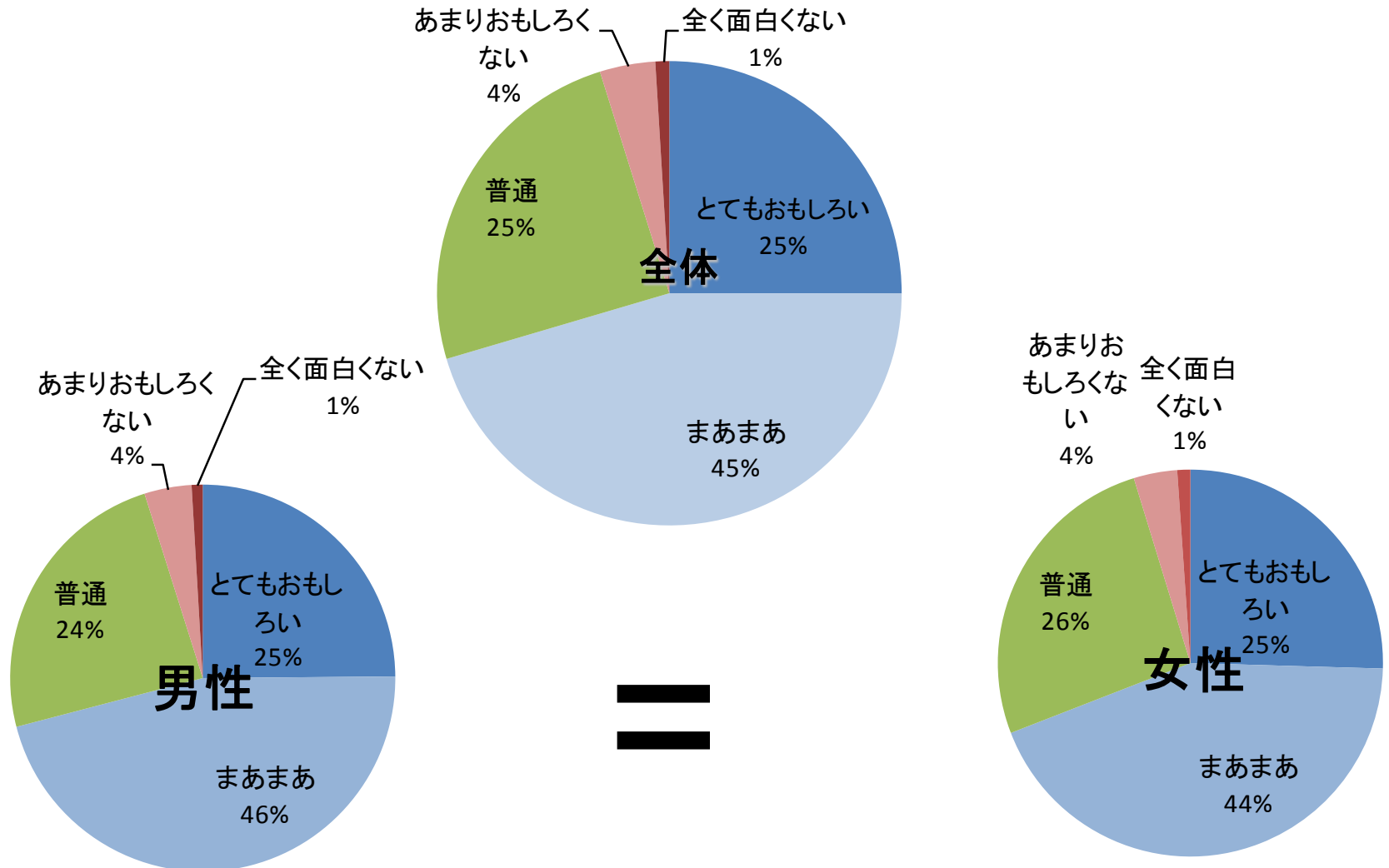
## 短時間勤務



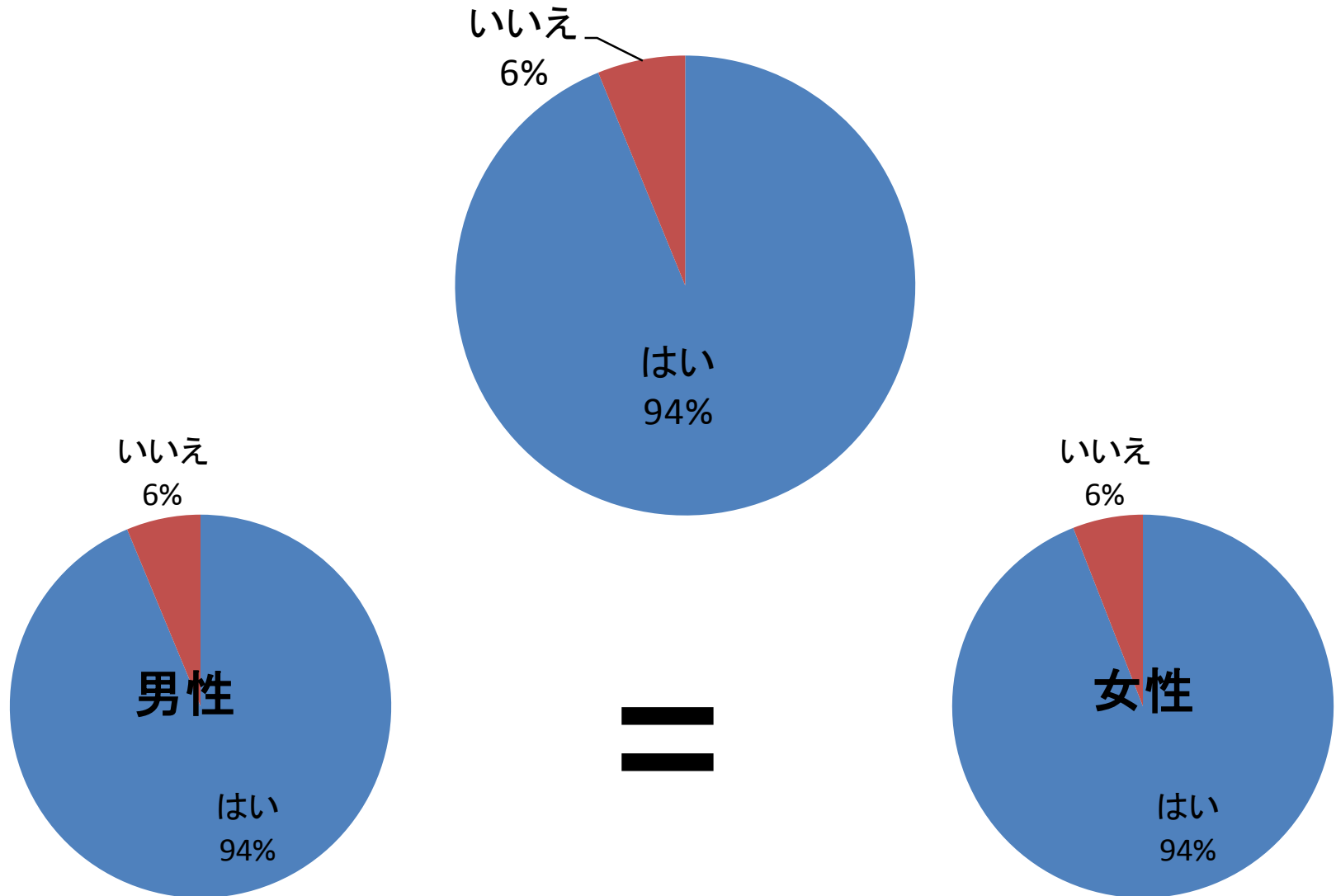
## ワークシェア



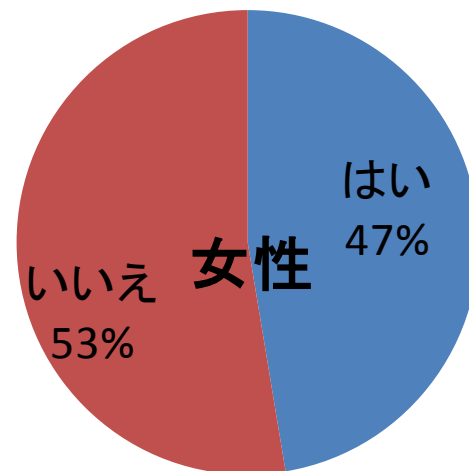
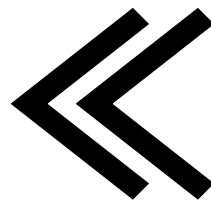
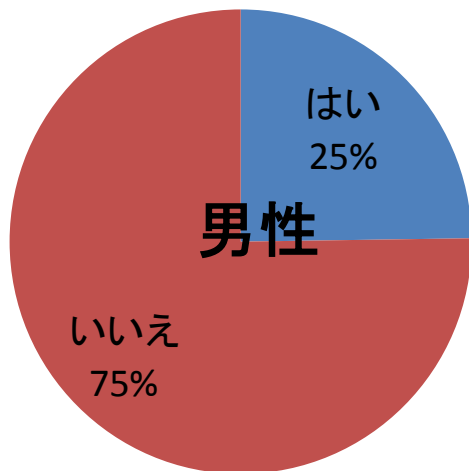
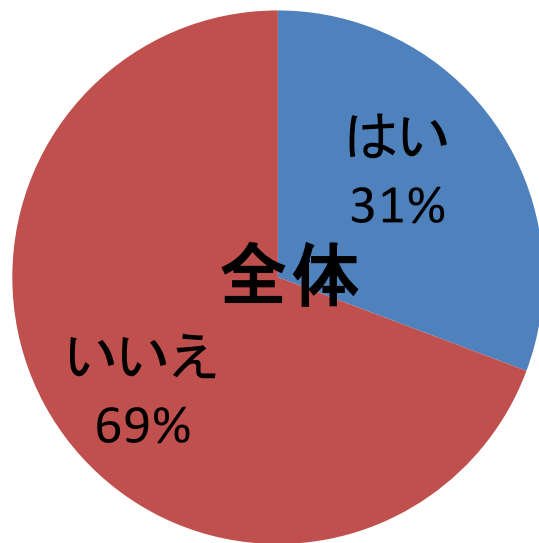
# 従事している仕事に関して



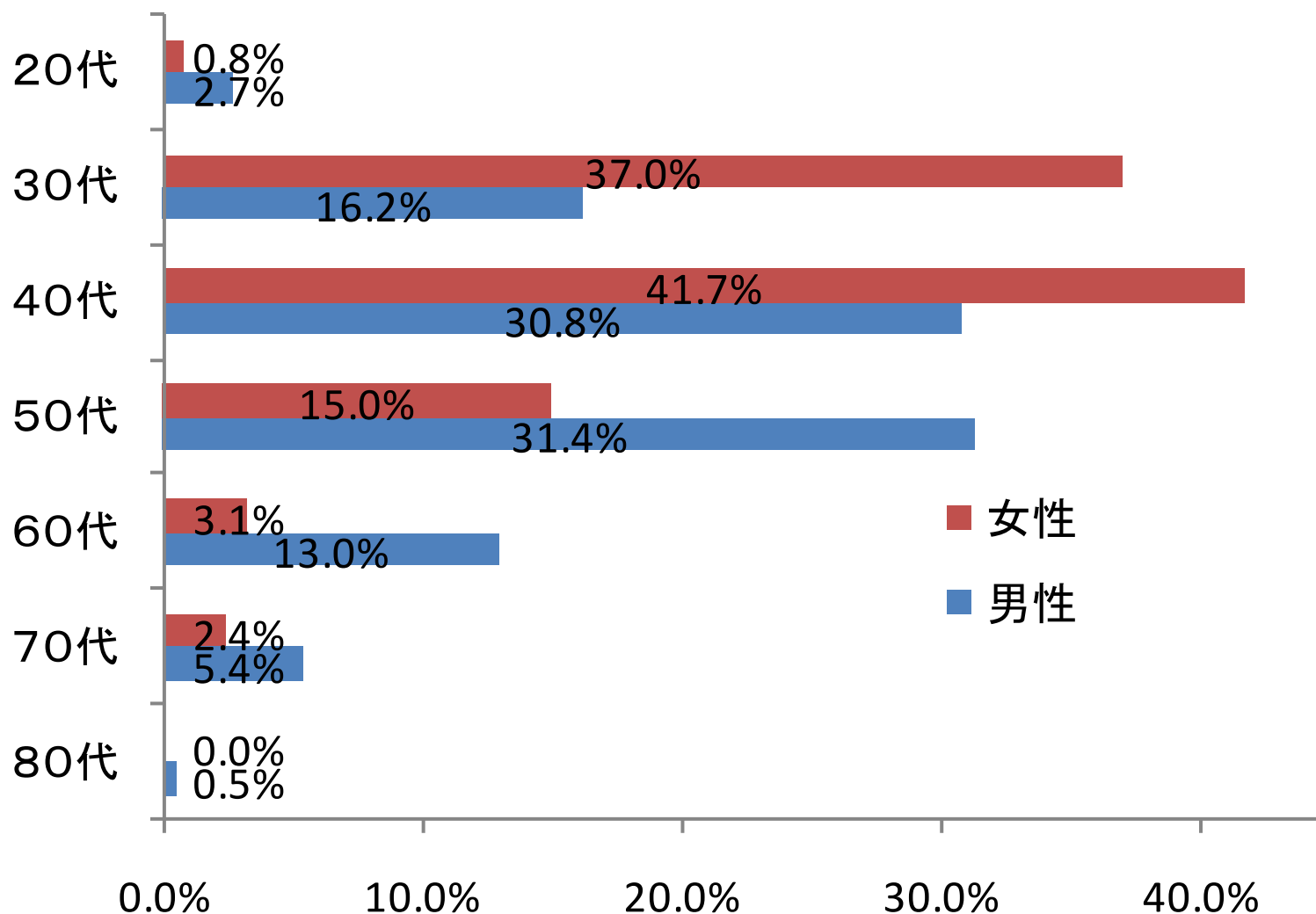
# 腎臓学を専門にして良かったか



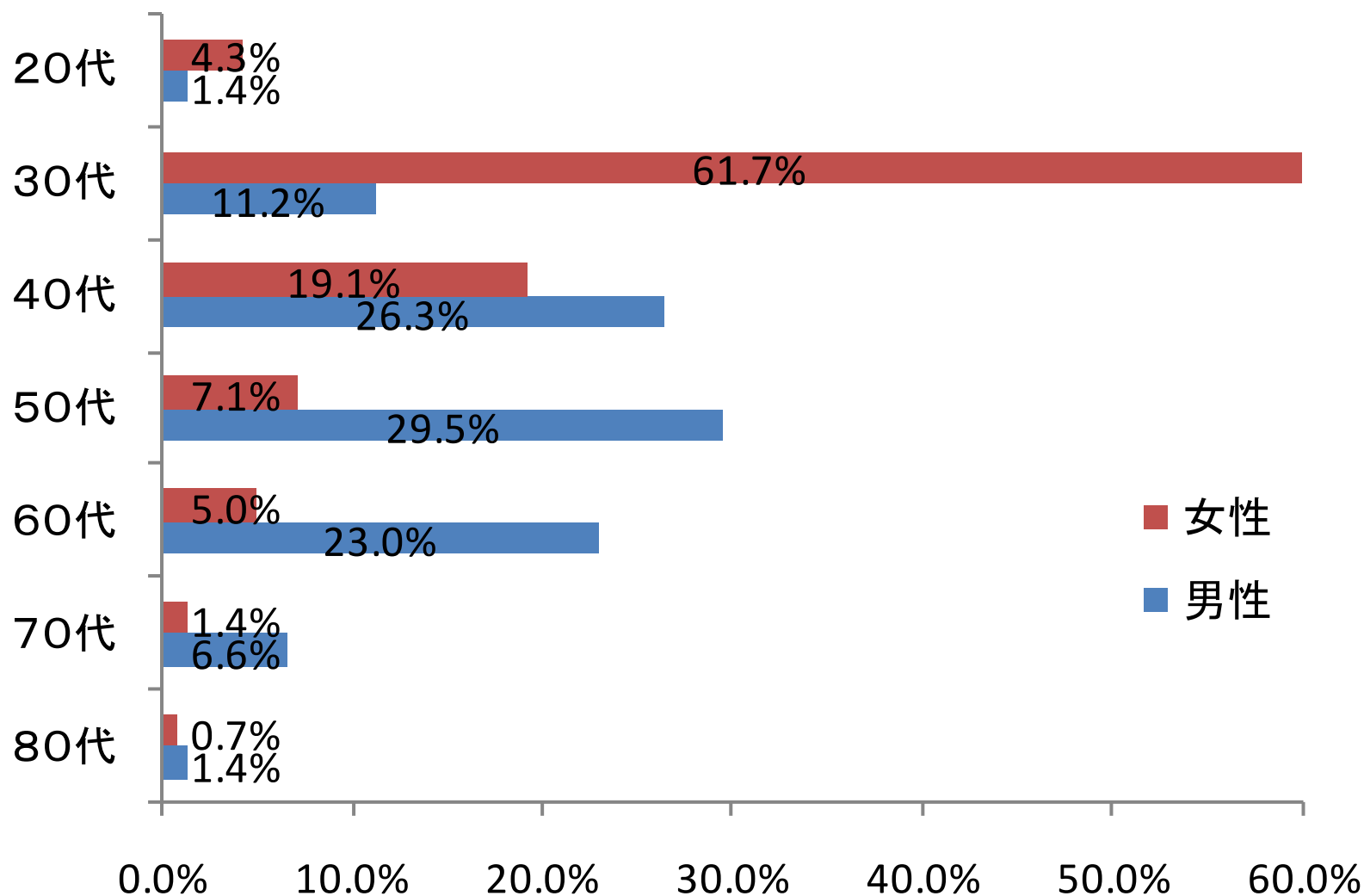
# 性別による差別を感じた事がある



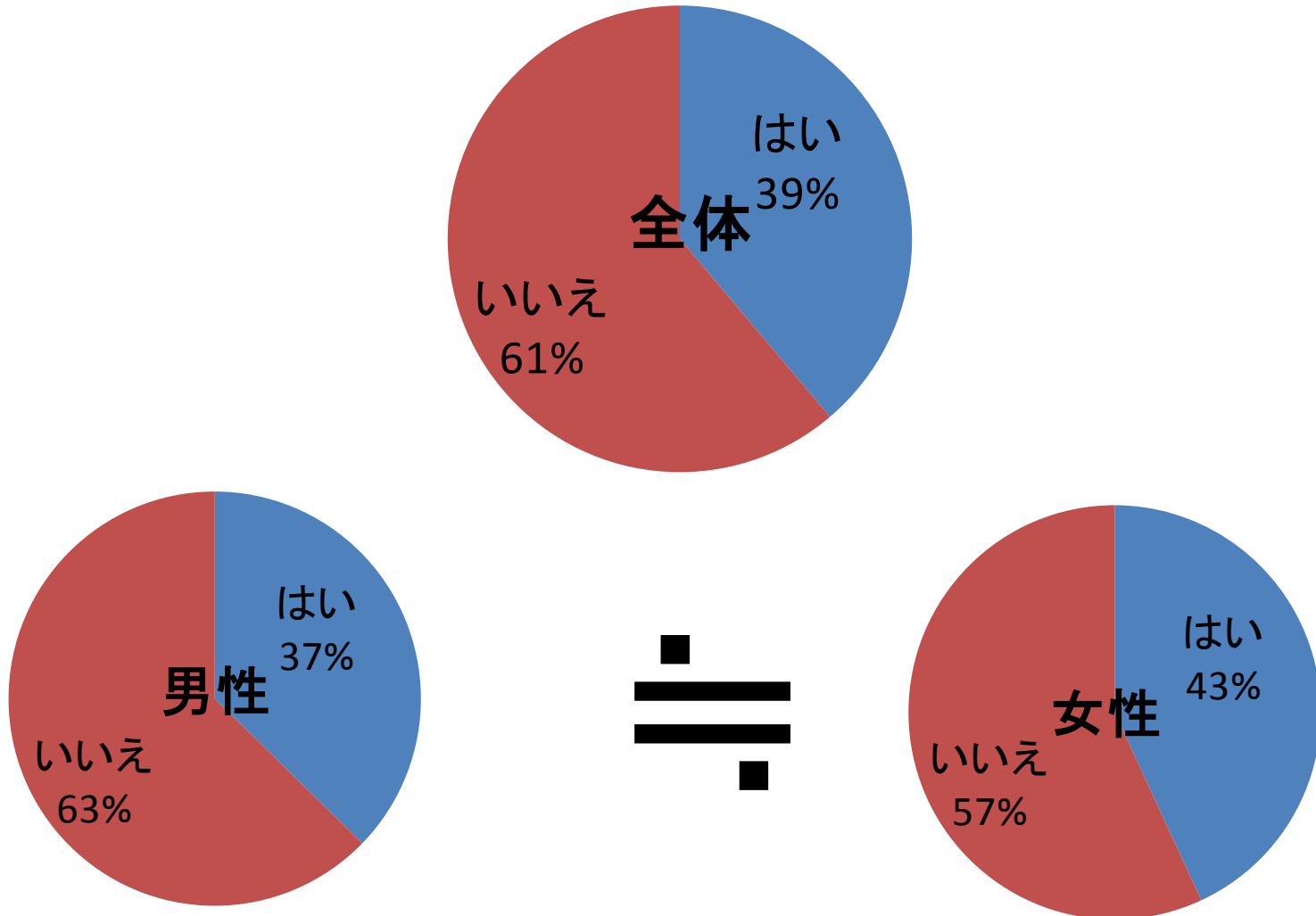
# 性別による差別を感じた事がある



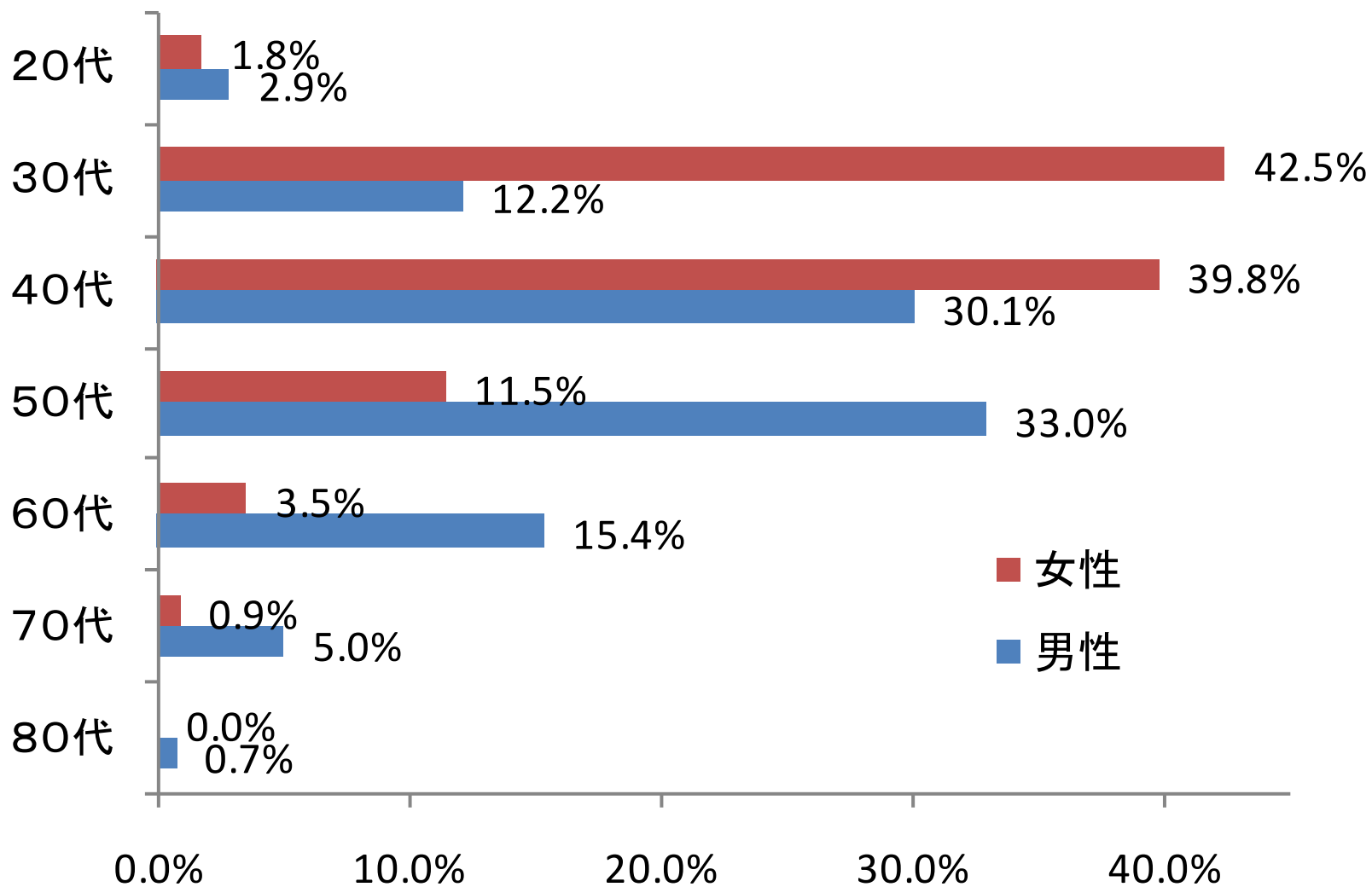
# 性別による差別を感じた事がない



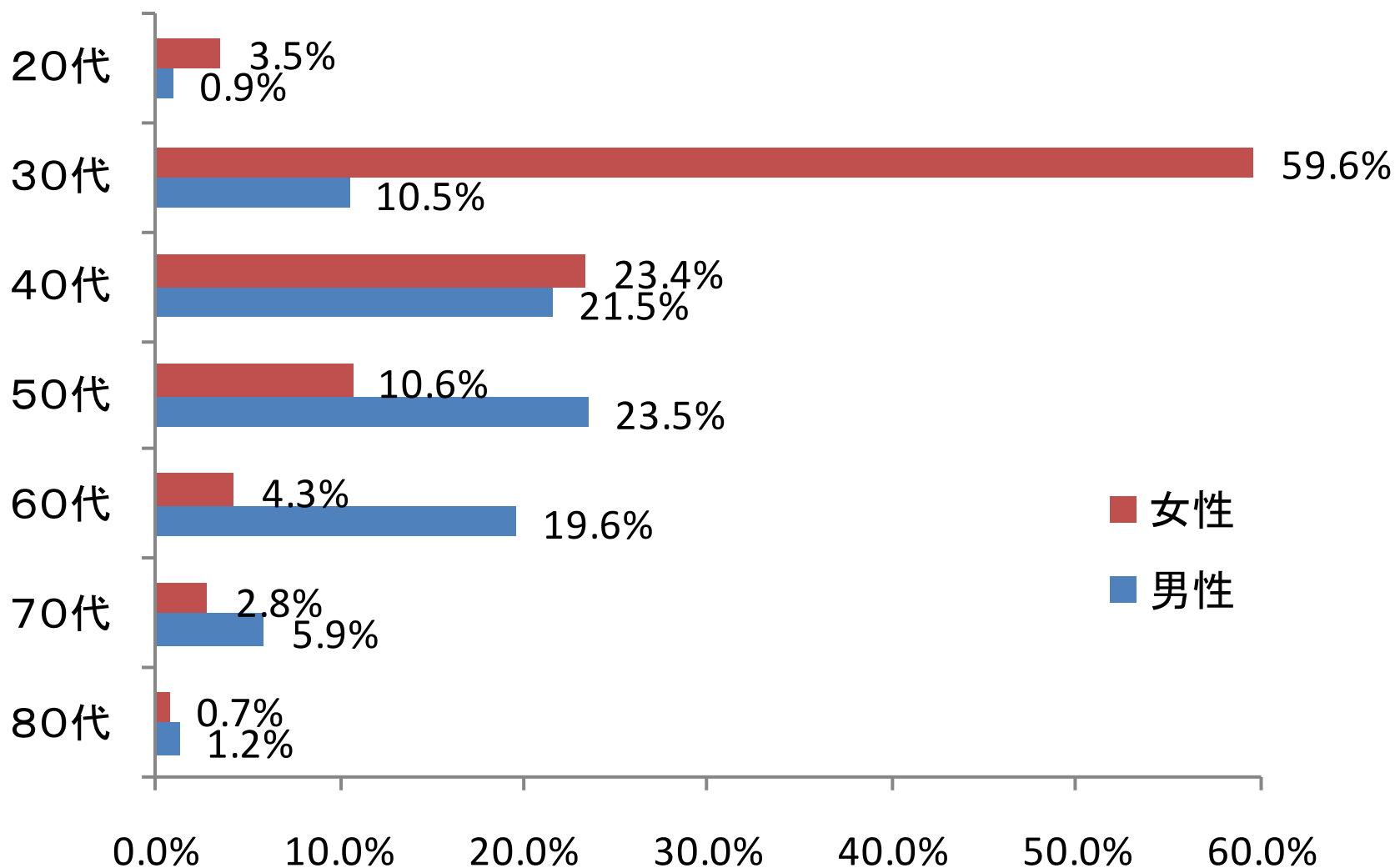
# 職位による差別を感じた事がある



# 職位による差別を感じた事がある

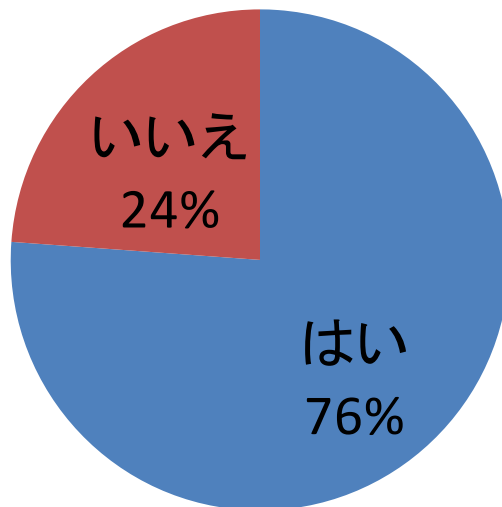


# 職位による差別を感じた事がない

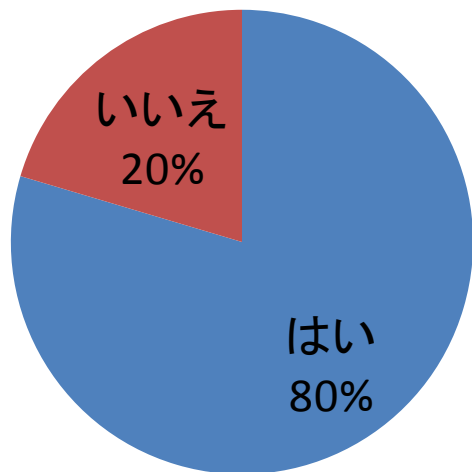


# キャリア形成は志向の方向に進んでいるか

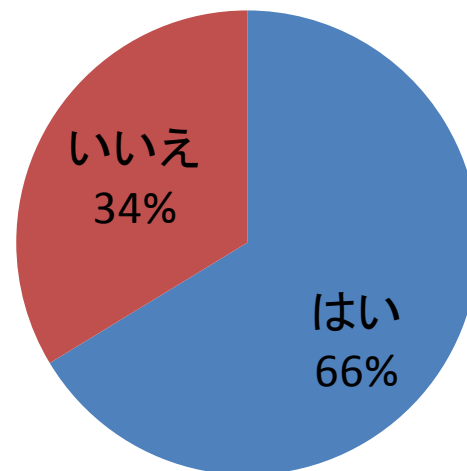
全体



男性

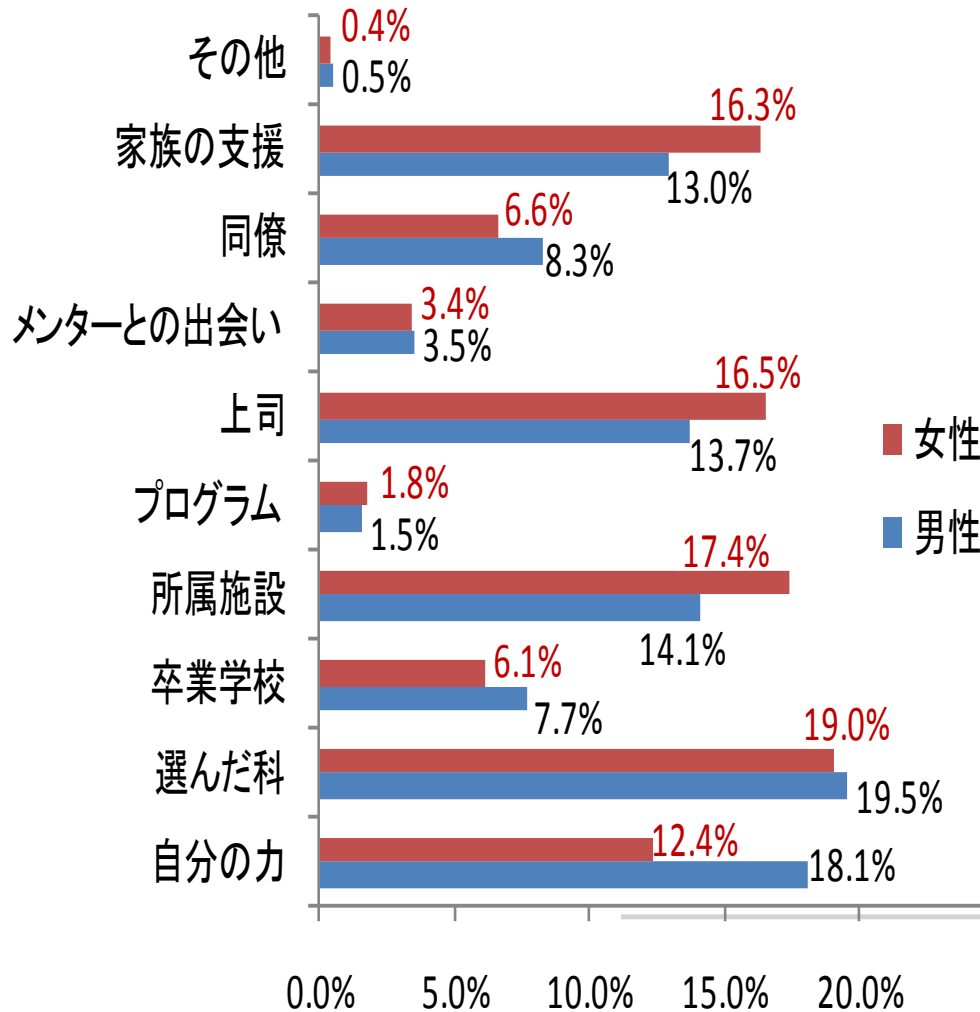


女性

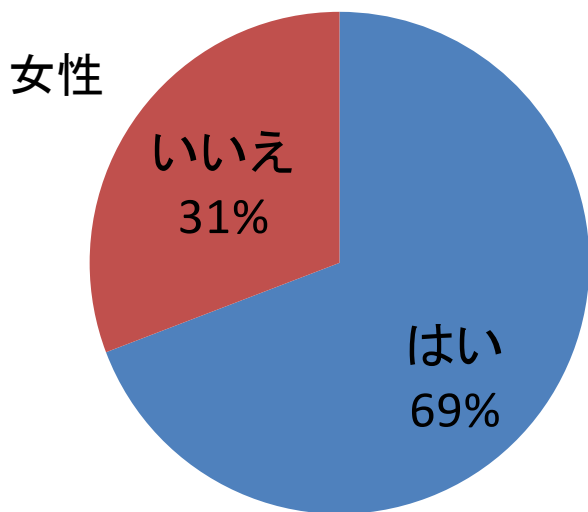
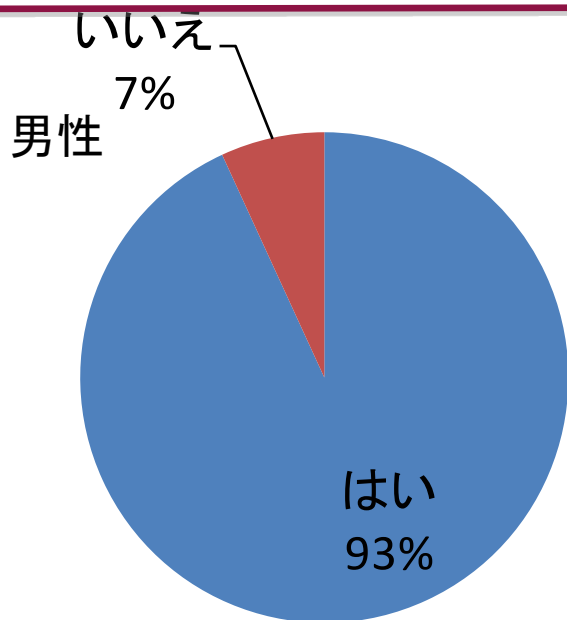


# キャリアパスの要因

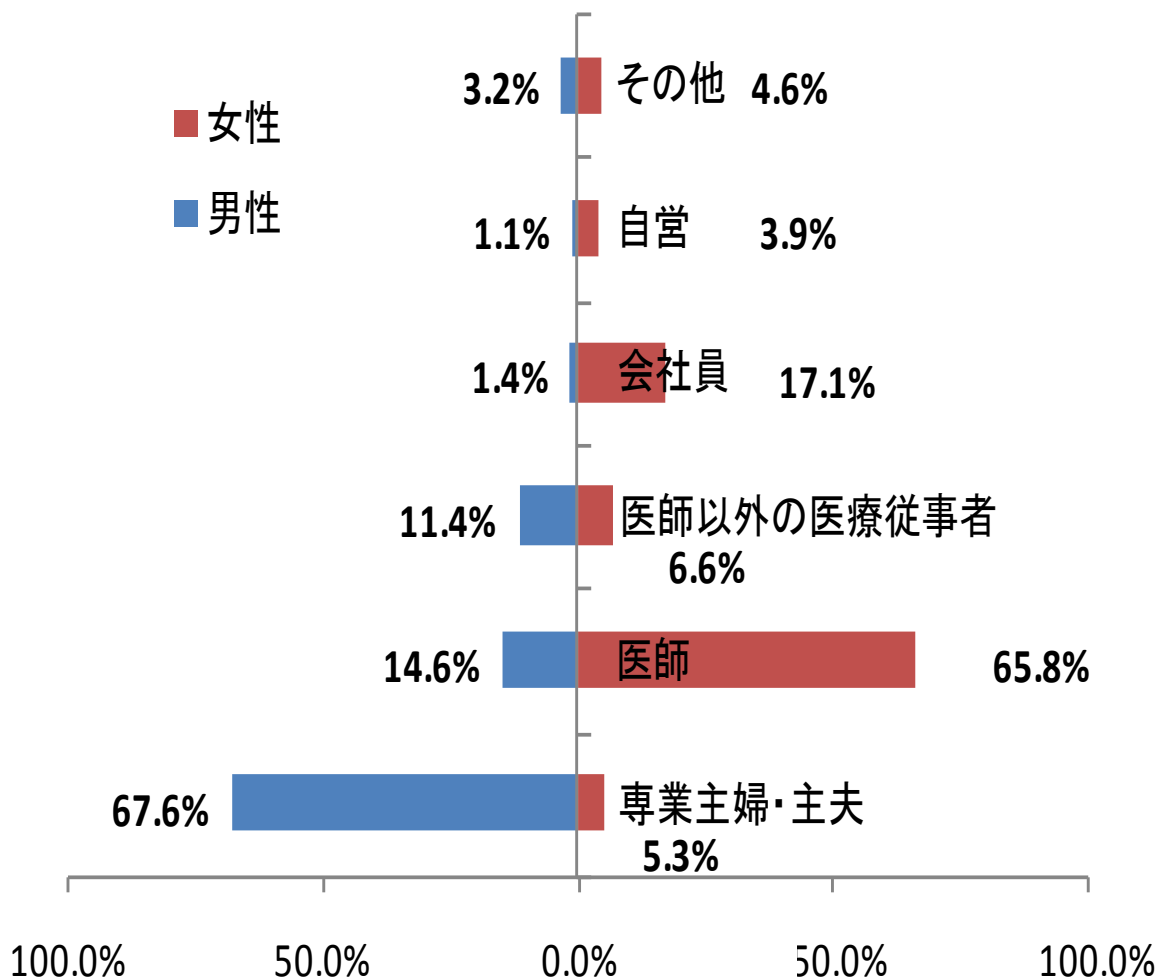
## 進んでいる



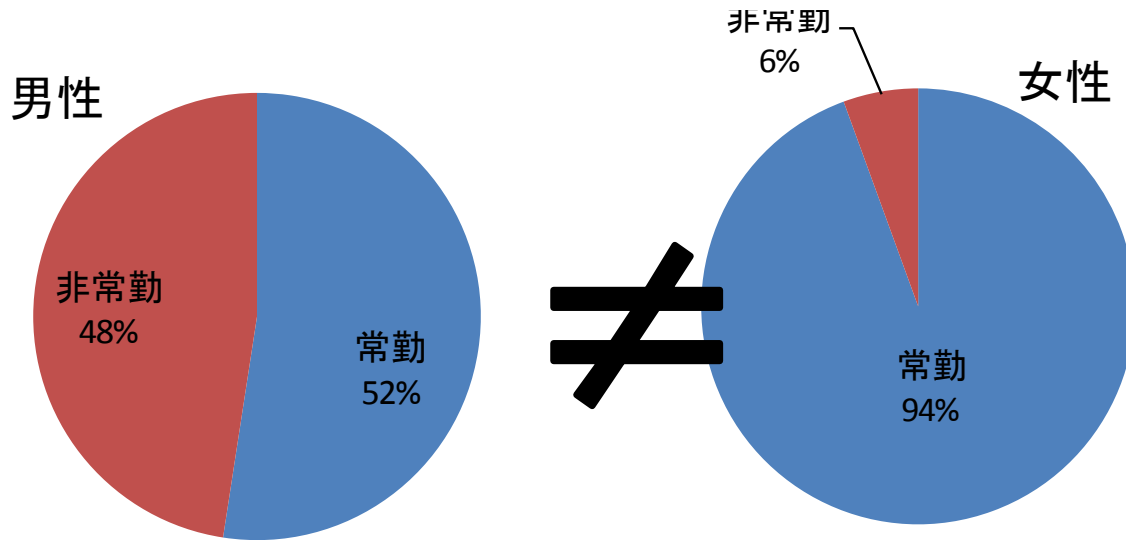
# 結婚していますか



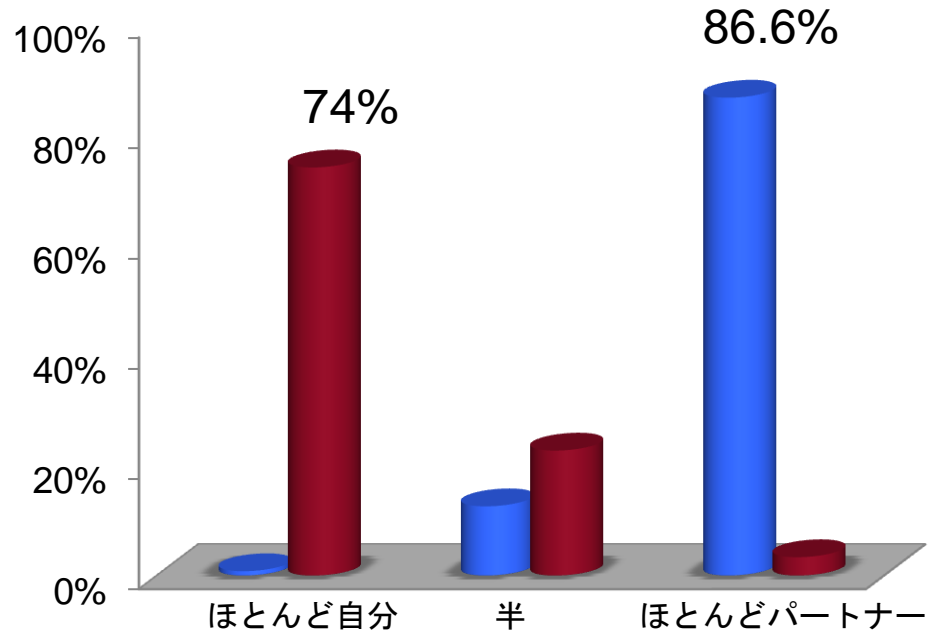
## パートナーの職業



# パートナーの勤務形態

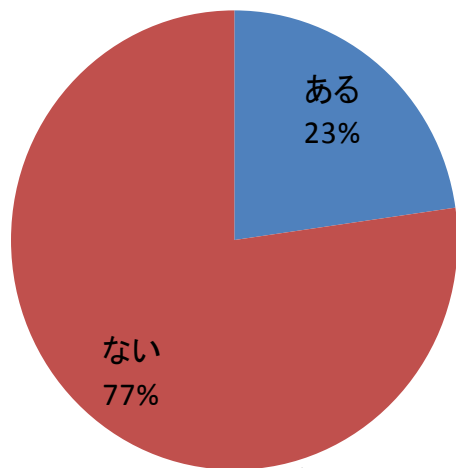


## 家事育児の分担



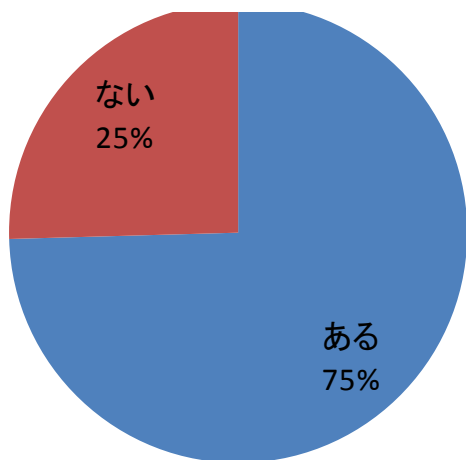
# 子供の病気で仕事を休んだ事があるか

男性

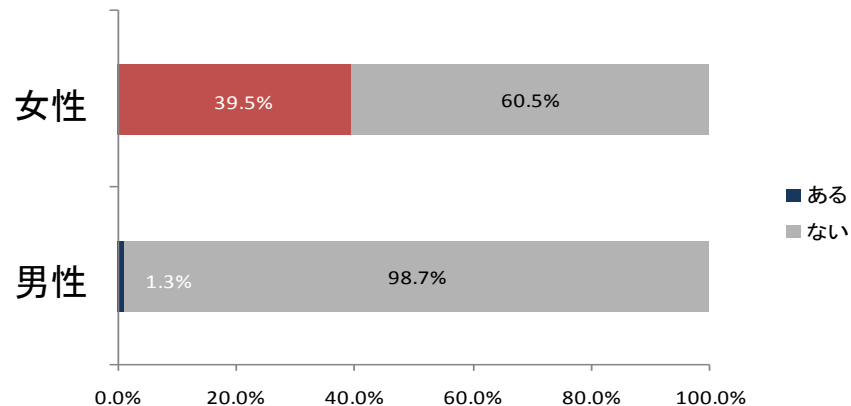


≠

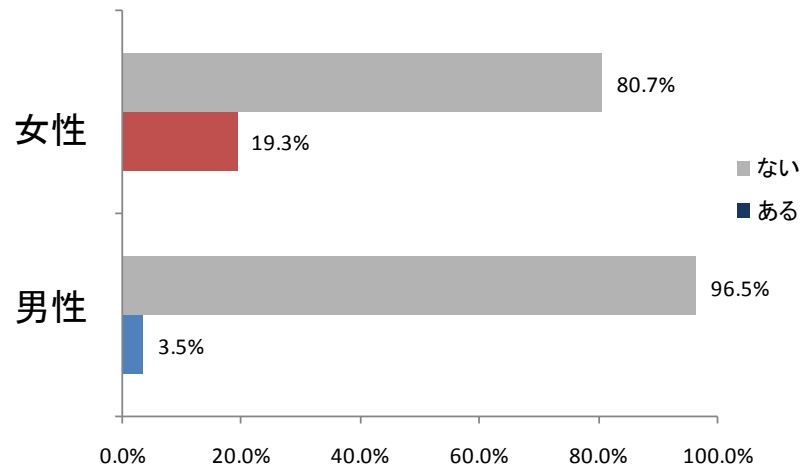
女性



## 育児休業の利用



## 病児保育の利用

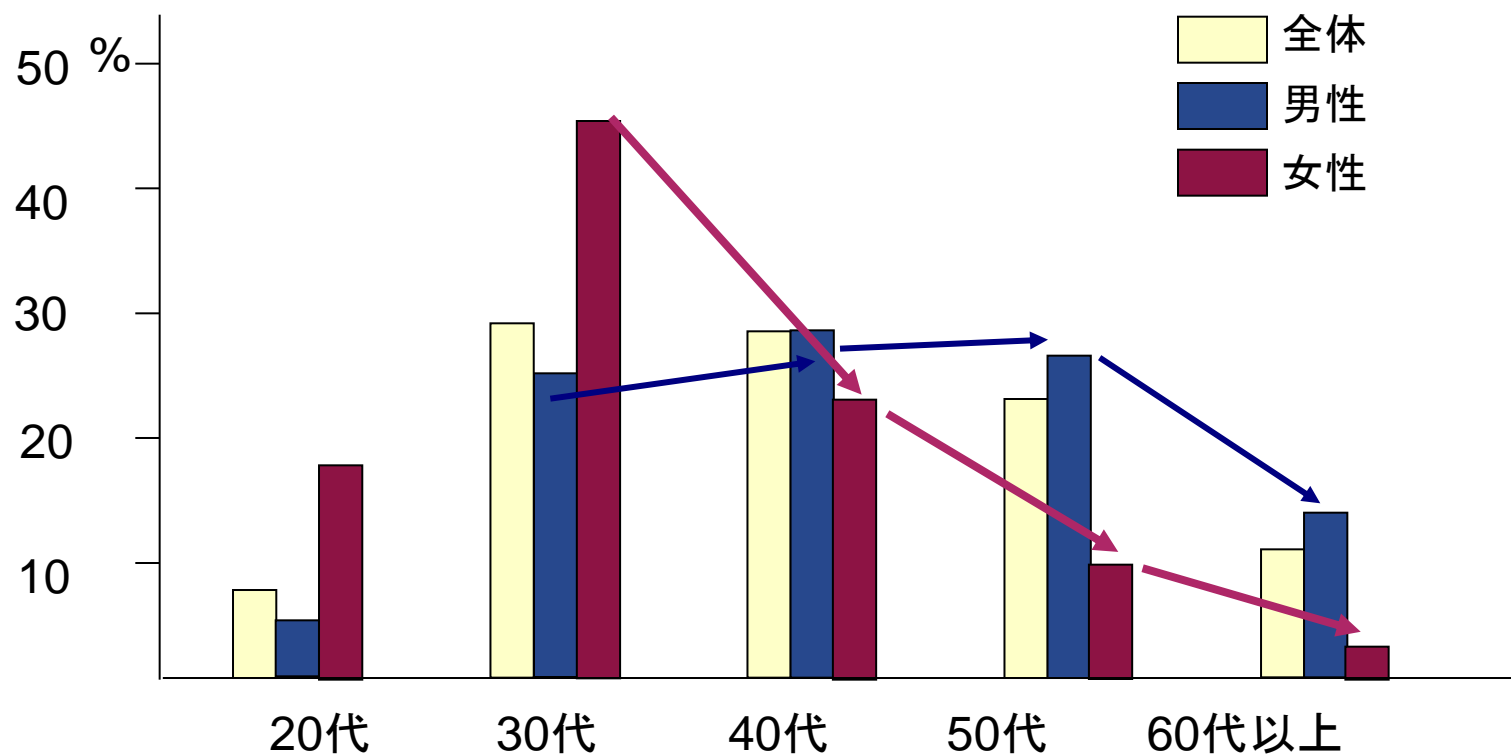


# アンケートのまとめ

---

- 腎臓病学を専門としてよかった
- 仕事を普通以上に充実
- 性差や職位による差別の体験がある
- キャリア形成は男性のほうが女性より達成感が高かった
- 仕事時間は男性のほうが多かった
- 家事・育児は男性会員はパートナーが、女性会員はご自分がほとんどされている

# 日本腎臓学会員の年代別分布



# おわりに

---

- 腎臓学会は他の医学学会に比し、先進的に男女共同参画に取り組んでいる
- 2回のアンケートの結果を
  - 1) 今後の委員会活動
  - 2) 本学会員の増員
  - 3) 他学会や社会への情報発信に生かしていきたいと考えている

# 謝辞

---

- ・ アンケートにご協力いただいたた  
学会員の皆様にこの場をお借りして  
御礼申し上げます

- ・ アンケート集計

東京女子医科大学腎臓内科医局員